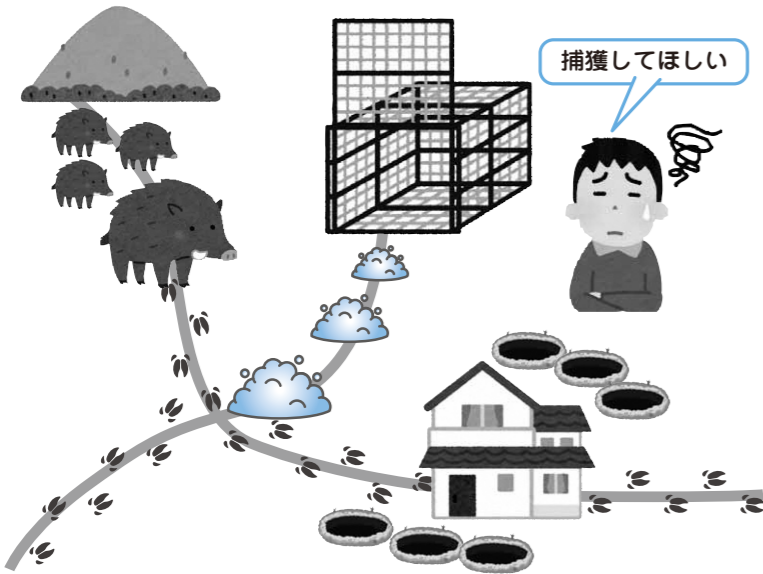




けもの掲示版

イノシシ対策掲示板

掘り起こしを減らしたい際の罠設置案



捕獲は、掘り起こしが頻出している場所よりも、獣道の手前側の方が掘り起こしの減少につながることもある。

所有地近くでは、どんなところが捕獲に最適であるか確認してみましょう。

- 7月、11月は、捕獲が増える時期

- 神経質で警戒心が強く、見知らぬものは避ける傾向

- 出産(4~5頭)は原則春のみ。成育中の仔がいなくなった場合は秋にも出産する。

- 基本的に昼行性だが、人を避けるため夜間に行動する個体が多い。

- エサを求めて行動するため、季節によって出没箇所が変わる。

【イノシシ対策関連情報】

- みんなの鳥獣対策 広報なみえ2023年1月号
- みんなの鳥獣対策 広報なみえ2023年8月号
- みんなの鳥獣対策 広報なみえ2024年1月号

みんなの鳥獣対策 質問フォーム 今週のお題

イノシシの掘り起こしを減らすために、捕獲と並行してどんな対策を行うとよいでしょうか。なるべくお金、または手間がかからないと思う方法をお送りください。 ※お題以外の感想やコメントもお待ちしています。

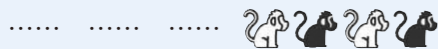


みんなの鳥獣対策 質問フォーム



町では有害鳥獣対策に取り組む皆さんをサポートしていきます。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話しをお聞かせください。



農林水産課農林水産係
TEL 0240(34)0246

農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与 (出荷を目的とした農地に限る)

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページでもご覧いただけます

INTERVIEW

みんなの鳥獣対策

現在浪江町の帰還困難区域では、環境省がイノシシ等の捕獲事業を実施しています。今回は、その業務請負者である(一財)自然環境研究センターの方から、イノシシ捕獲のポイントや、季節別の頻出場所などを伺いました。

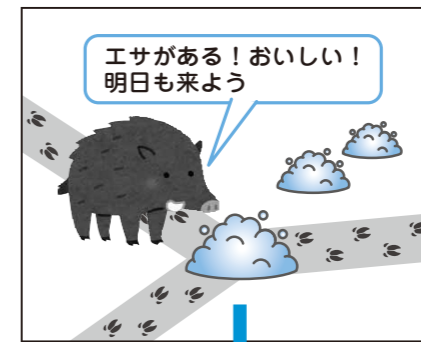
季節別イノシシ 頻出場所

- 4月**
 - 竹やぶ(タケノコを探している)
- 6月**
 - くずの葉や牧草などがある場所
- 7月**
 - 農地
→山林にエサがないため
- 10月**
 - どんぐり、コナラ、クリなどがある山林
- 11月**
 - カキなど実のなる果樹がある場所
- 12月~1月**
 - 山籠もり(繁殖期)

捕獲方法について

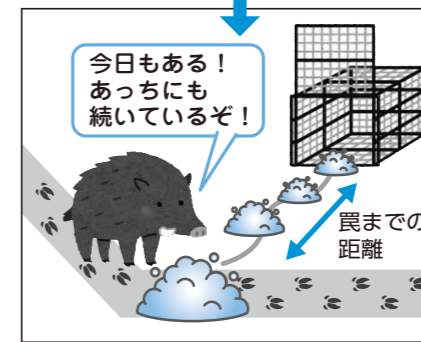
イノシシは見つけたエサの場所を忘れず、継続してエサを追って移動する習性があります。

被害防止のための捕獲を環境省が実施
環境省では、避難指示が解除された際に、帰還や帰還準備が円滑に進むよう、平成25年度からイノシシなどの野生鳥獣の調査や、宅地・耕作地への被害防止を目的に捕獲業務を行っています。
令和5年度からは、津島地区をはじめ、山間部の地域で避難指示が解除されています。今後は、解除区域でのイノシシ等の出没を減らせるように、季節性も考慮しながら帰還困難区域内での捕獲活動を継続していきます。



す。これを利用し罠を設置する方法を紹介します。
①設置可能な場所や、土地所有者の意向に合わせて罠の設置場所を決定します。
②イノシシが頻繁に通る道(獣道)の合流点にエサを撒き、エサの味を覚えさせます。
③罠の周辺までエサを与え続け、イノシシに警戒心を失わせた後で罠をセットして捕

業務請負担当者からの言葉



罠への誘引イメージ

獲します。
効率的な捕獲のコツは、見通しの悪い場所や太い獣道の近くに罠を設置し誘引することです。獣道から罠までの距離が1m離れるごとに、1日程度誘引に時間がかかる傾向があります。
ただし、場所によっては、罠による誘引が被害地の掘り起こしを増やすことにも繋が



実際に設置した罠とエサ(酒井地区)

るため、イノシシの捕獲は場所選びが重要です。また、足跡や掘り起こしが多く確認されている場所でも、特定の個体や親子が滞留しているだけで、実際の個体数は少ない場合が多いです。そのため、捕獲効果を高めるためには、痕跡の多寡だけでなくイノシシの行動パターンを正確に理解し、効果的な罠の位置を選定することが重要になります。

「自然研」と書かれたベストを着て活動しています。お困りのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

連絡先
(一財)自然環境研究センター
責任者: 伊佐美浩一
TEL: 090-8843-6889